

在宅医療

在宅医療・介護多職種連携の体系

柏市在宅医療•介護多職種連携協議会

- ・在宅医療・介護多職種連携ルールの作成
- ・在宅医療推進のための行政施策への反映 など

事務局:柏市

委 員:柏市医師会(診療所,病院),柏歯科医師会,

柏市薬剤師会,柏市訪問看護ステーション連絡会,柏市介護支援専門員協議会,地域包括支援センター,柏市在宅リハビリテーション連絡会,東葛北部在宅栄養士会,介護サービス事業者協議会,柏市社会福祉協議会,柏市ふるさと協

議会連合会 ほか

10病院地域連携会議

多職種連携・ 情報共有 システム部会

- ■情報共有シス テムや多職種連 携ルールについ て議論
- ■必要に応じ個 別症例の検討

研修部会

- ●在宅医療多職 種連携研修,顔 の見える関係会 議等の計画と実 施
- ●通年で在宅医療・地域医療を テーマとした研修を介画運営

啓発·広報 部会

- ◆在宅医療を始めとする地域医療に関して、市民に向けた普及・啓発活動の方向の検討
- ◆広報・啓発 ツールの作成と 実践

これまでの取り組みによる成果(第1フェーズ)

- ・在宅療養支援診療所数 15ヶ所(H22年11月) →32ヶ所(H28年4月)
- ・訪問看護ステーション数 12ヶ所(H25年3月) →24ヶ所 (H28年4月)
- ・在宅医療多職種連携研修 受講修了者数 362人(通算7回開催。うち医師の受講修了者54人)
- ・情報共有システムID発行数(H28年3月現在) 263事業所,808人,通算利用症例199件

今後の取り組み(第2フェーズ)

主治医・副主治医制における病院と訪問看護との連携強化

➡在宅医師と病院,訪問看護ステーションとの連携機能を強化する体制の構築について,医師会,訪看ST連絡会,行政等の関係機関が協議できる場を設け検討

訪問看護ステーション同士の連携によるネットワークの構築

➡訪看STのグループ化・ネットワーク化等による基盤強化の視点で 支援

多職種連携の質の向上

➡これまで培ってきた多職種連携をベースに、連携の質の向上を目的として、患者家族の意思決定支援勉強会を開催。教育プログラムを確立させる

(仮称) 在宅医療計画の策定

⇒レセプトデータや将来推計を基に,在宅医療に関する目標値や 指標を設定。医療介護多職種と共有し,在宅医療の推進を図る

平成28年度年間スケジュール(案)

	4月 5月 6月	7月 8月 9月	10月 11月 12月	1月 2月 3月
連携協議会 (6•10•3月)	1)6	/30	2	3
•連携•ICT部会 (6•8•2月)	16/10	28/1		3
個人情報研修会		17/2227/25		
初級者研修会			* *	
▪研修部会 (5•3月)	1)5/20			23/10
在宅医療研修 (9•10月,2日コース)		9/25	10/16	
顔の見える関係会議 (6・8月・秋頃・2月)	16/23	28/25	3	42/16
•啓発部会 (5•7•1月頃)	15/26	2 7/26		3
市民啓発(随時)	*	<u> </u>		
わがや発行 (9月・ 3月)		8号		9号 3